

令和2年度分 地方創生推進交付金に係る効果検証

地方創生推進交付金を活用し取り組んだ本町の地方創生事業について、重要業績評価指標（KPI）の達成状況や事業実施によるその他の効果を把握・検証することにより、事業成果を整理し、次年度以降の取組の方向性を示すことを目的とする。

事業名	利府町モデル！『地域産業』×『こあきない』×『シビックプライドの醸成』によるまちの賑わい拡大プロジェクト						
事業概要 (3か年)	前身事業の成果を踏まえ、更なる効果の拡大を狙い「地域産業」を巻き込んだ町全体の賑わいを創出する。具体的には、利府町まち・ひとしごと創造ステーションを拠点として、新規事業・こあきない創出に向け、起業セミナー、こあきない市に加え、オープンイノベーションセミナーを実施し、町内産業へとつながりの範囲を拡大する。また、イオンモールや積水ハウス等の町内企業との連携企画やオリンピックおもてなし企画、移住・関係人口に関連した企画等により、賑わいの創出とシビックプライドの創出に取り組む。						
事業開始	継続区分	当年度開始時期		当年度終了時期			
令和2年4月	新規(1年目)	令和2年4月		令和3年3月			
当年事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新規事業・こあきない創出推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンイノベーションセミナー1回、こあきない市2回、新・生業塾6回を実施した。</li> </ul> </li> <li>●町内企業との連携推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンモール等での出張もくようマルシェ4回、積水ハウスキャラバンギャラリー2回のほか、イオンモール利府内での情報コーナーやフードBOX設置などの連携を行った。</li> </ul> </li> <li>●賑わい創出・シビックプライド醸成・移住促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グッドデザイン賞受賞記念イベント1回、tsumiki 交流会5回、オリンピックおもてなし企画1回のほか、移住促進・関係人口創出に向けた地下鉄大江戸線への掲示ポスターを作製した。</li> </ul> </li> <li>●拠点施設自立化推進・運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業・創業等に関する相談対応や「つみきのキモチ」を3回発行したほか、新たにツイキャスを活用したインターネットラジオを45回配信した。</li> </ul> </li> </ul>						
総事業費	交付金対象経費		交付金		一般財源		
19,023,400円	19,023,400円		9,511,700円		9,511,700円		
重要業績指標 (KPI)	単位	開始前	KPI	R2	R3	R4	増加分計
地域産業における新商品開発やブランド化	件	0	目標値	0	1	2	3
			実績値	1			
起業(イントレプレナー、こあきない実践者数を含む)	件	6	目標値	2	2	2	6
			実績値	2			
利用者の自主企画及び地域産業との連携イベント数	件	20	目標値	5	5	5	15
			実績値	5			
利府町まち・ひと・しごと創造ステーションの年間利用者数	件	11,000	目標値	3,500	250	250	1
			実績値	△3,576			
事業効果	地方創生に相当程度効果があった		<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPI項目は概ね目標を達成(利用者の減は、新型コロナウイルス拡大による緊急事態宣言に伴う休館が影響したものである。)</li> <li>⇒KPIのほか、グッドデザイン賞の受賞、町内事業者による新たな活動展開が創出された。</li> </ul>				
今後の方針	事業効果を更に拡大させる		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスによる利用減が懸念されるが、KPIの達成に向け、更に効果的な事業展開に取り組む。</li> </ul>				
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前身事業からの深化事業として、町内産業を巻き込んだ新たな展開が見られる成果が出ており、また、グッドデザイン賞受賞という外部機関からの評価も受けており、十分に評価できる。</li> </ul>						